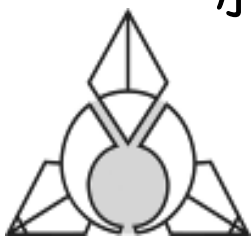


小国町立小国小学校 学校だより



おぐにっ子



令和5年6月13日(火)発行 第5号 校長 浅井 和

P T A 小中合同 あいさつ運動!

6月12日(月)から上記の2つのあいさつ運動が行われています。

P T Aの活動については、先月の6年生の保護者の皆様に皮切りに、毎月第3週目に学年ごとに取り組んでいくことになっています。今月は5年生の保護者の皆様が担当です。朝のお忙しい中、誠にありがとうございます。ご都合のよい時間や場所でもかまいませんので、ご協力いただき、子どもたちの様子をみながら声をかけてくださるようお願いいたします。

そして、小中合同の活動については、保小中高一貫教育に関わる取り組みとして恒例になってきました。先日は、本校のアリーナで小中合同集会を開催して、このあいさつ運動やボランティア活動といった今年度の取り組みを確認したところです。小・中学校それぞれの児童会・生徒会の役員が中心になって進めていきます。小中合同で取り組むことによって、子どもたち自身の意識がより高まり、一層大きな成果が得られることでしょう。

なお、今年の11月に酒田市で開催される東北地区小学校特別活動研究協議会の児童会活動の分科会において、本校の小中が連携しての取り組みを発表(誌上)することになっています。これまで積み上げてきた実践が評価されての依頼だと捉えています。あいさつ運動を皮切りに、今年度も充実した活動が展開されることを期待しています。



6年生からスタート!!

「昼休みは図書室へ行こう!」

6月7日(水)に、今年度初めての標記活動が行われました。1回目は6年生です。6年生のプログラムは、ちぎり絵が恒例となっていますが、今年の題材は「幸福の王子」。講師のトライあぐるのお二人が下絵の準備をはじめ、作業にとりかかりやすいようにいつも丁寧な段取りをして迎えてくださいます。プログラムのアイデアにも感心してしまいます。本当にありがとうございます。

作品の完成まではもう少し時間がかかりそうですが、協力し合いながらしっかりと仕上げることでしょう。完成が楽しみです。



花いっぱい運動！ ～「人権の花」の活動として～

5月30日（火）に3名の町人権擁護委員の方々においでいただき、「花いっぱい運動」と題した花苗の植栽活動を行いました。花を育てる活動を通して、慈しみの心や学校を明るくきれいにしようとする態度を育むことをねらいとしています。3・4年生が取り組みました。

人権擁護委員の方からのお話をお聞きしてから、フレンドチームごとにマリーゴールドとペゴニアの花苗を花壇に植えました。水やりは、3・4年生と環境ボランティア委員会が当番制で行っていきます。暑い夏を元気に乗り切って、きれいな花が咲き続けることを願っています。



3・6年生が起震車を体験！

6月8日（木）に、3・6年生が起震車を体験する活動に臨みました。県内に1台しかないという車両で、3年生は震度6弱、6年生は震度7の揺れを体験しました。

今年は2学年だけの体験となりましたが、小国分署の方のお話では、毎年、車両を準備することができるので、機会があれば安全指導、防災教育の一環として積極的に取り組んでいきたいと思っております。なお、この様子は、学校HPの「今日の一コマ」にも掲載しておりますので、ぜひご高覧ください。



ので、機会があれば安全指導、防災教育の一環として積極的に取り組んでいきたいと思っております。

なお、この様子は、学校HPの「今日の一コマ」にも掲載しておりますので、ぜひご高覧ください。

おめでとう！

◆ 第23回皆川睦夫杯軟式野球大会
優勝 小国ビーグルズ



～「学窓から」～ 今年も、植物への水かけに向かう子どもたちの姿が見られる頃となりました。恒例は、1年生のアサガオと2年生のミニトマト。子どもたちの姿がひけた後、それらのプランターをながめてみると、まだ芽が出ていないものが…。すごく気になってしまいました。

数日後、「芽が出てた～」と教えにきてくれた女兒。あの未発芽のプランター…でした。実は、こっそり小さな芽を植えてあげようかとも考えていましたが、自力で？は何よりでありました。

子どもに限らず、成功体験や達成感等を得ることは大事なことです。「やった！」、「うまかった！」、「できた！」といった経験をたくさん積んでいける学級や学校でありたいと思っております。

職員について

特別支援学級副担任の 小林つぐみ が、6月7日より産前休暇に入りました。出産予定日は8月1日です。本校が初任校で、3年目を迎えておりました。出産後は、産後休暇から育児休業へ続けて休みをとる予定であります。先のことにはなりますが、休みが明けて復帰する際には、温かく迎えてくださるようお願いいたします。無事の出産を祈っています。

なお、小林の産休代・育休代として、一昨年まで本校に在籍していた 砥石ひとみ が、すでに勤務しております。勤務期間は、来年の1月末までとなっています。本校勤務歴が10年を超える教員ですので、大変心強く思っています。砥石の業務としては、全学級を対象とする個別の支援・指導を想定しています。各担任とも話し合いを重ねながら、より良い体制を作っていきますので、ご理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。